

施設を 無料開放します

町では、8月21日の「福島県民の日」の記念事業として、次の施設を無料開放します。この機会に是非ご利用ください。

施設名等
町民体育館 アリーナ、ランニングコース、 幼児体育室
B&G海洋センター アリーナ、トレーニングルーム、 プール
老人憩いの家 「たかむら荘」

「福島県民の日」とは

郷土への理解を深め、郷土愛を育みながら、県民が心を合わせてより豊かな福島県を築き上げ、次世代へ引き継ごうと、平成9年に制定されました。明治9年8月21日に、旧福島県、磐前県、若松県の3県が合併して、現在とほぼ同じ福島県の姿が誕生したことにちなみます。



具体例

- 美術・工芸(美と技術の探究に生きる)**
 - 機械いじりの趣味が高じて町のリサイクル博士に
 - 伝統の和紙づくりをただ一人引き継いで
 - 65歳で陶芸修行、地元の老人や子供たちの交流
- 音楽・芸能(うるおいと華のある暮らし)**
 - 民話の中の知恵と心を若い世代へ伝える
 - 大正琴の普及に努め、県内に門下生1000人
 - 音楽一筋、老後はボランティアでピアノ出前演奏
- ボランティア(社会奉仕で出会いをひろげる)**
 - 手話を通じて障がい者と共に生きる地域づくりに貢献
 - 24年間、駅構内に無償で生け花を飾り続けて
 - 65歳で点字を習得、点訳楽譜を各地に寄贈
- 自然・健康・スポーツ(体力・気力充実の毎日)**
 - 山野草に魅せられ、野草園づくりに打ち込む
 - 自然・環境保護に情熱を燃やす「メダカのおじいちゃん」
 - 小学校に剣道を指導、自らも居合道
- カルチャー(文化とのふれあいを求めて)**
 - フィンランドの童話を翻訳、自費出版
 - 約50年かけて収集した化石を展示し、一般に開放
 - 70歳から高校の通信課程に入学し、勉学に励む

「いきいき長寿 県民賞」募集

県では、これから高齢期を迎える中高年の方々の生きがいと健康づくりを推進するため、年齢を超えていきいきと活躍している個人(又は団体)を「いきいき長寿県民賞」の候補者として募集しています。

身近にふさわしい方がいらっしゃいましたらぜひご推薦ください。(自薦・他薦は問いません。)

対象

おおむね65歳以上の方、または、主にそれらの方々に構成されている団体。

募集期限

平成17年7月31日まで

(当日消印有効)

賞
「いきいき長寿県民賞」
10人(団体)以内

受賞者には賞状と副賞(楯)が授与されます。

問い合わせ

福島県社会福祉協議会長寿社会推進センター
 ☎024 524 2225
 健康福祉課
 ☎7216934

国民年金 Q&A

保険料は2年以上経過すると時効により納めることができなくなり、(免除申請該当の場合は10年以内)ので、あなたの場合、残念ながら5年分すべての保険料は納めることはできませんが、今すぐ加入の手続きを取れば2年分はさかのぼって納めることができます。今後はきちんと保険料を納め、できるだけ多くの年金が受け取れるようにしましょう。

Q 20歳のときに加入の手続きを忘れてしまい、ついそのままだとして25歳までできてしまいました。今から加入しても大丈夫ですか。

A すぐに加入の手続きを取りましょう。年齢基礎年金は20歳から60歳になるまでの40年間についてすべて保険料を納めることにより、満額の年金を支給する仕組みです。このため、未加入や未納によって保険料を納めた期間が40年に不足すると、その分に比べて年金が減額されてしまいます。

また、基礎年金の費用は、被保険者全体で負担する仕組みになっていますので、必ず納めるようにしてください。

◆問い合わせ

郡山社会保険事務所
 ☎024-932-3480
 町民生活課
 ☎7216933